



東京理科大学

維持会レター

第30号

vol.30 2019.7  
(令和元年7月)



学校法人 東京理科大学 理事長

## 本山 和夫

維持会会員の皆様におかれましては、日頃より本学の維持発展に多大なるご協力を賜り誠にありがたく、心から御礼申し上げます。

本学は、1881年に創立されて以来、“理学の普及を以て国運発展の基礎とする”との建学の精神のもと、実力主義の伝統を堅持し、科学技術の発展を支える多くの人材を輩出してきました。これからも本学をより発展させ、東京物理学校草創期の「維持同盟」16名の先生方の遺徳を将来へとつなぎたいと願っております。

そのため、2031年に迎える創立150周年を前に、本学が永続的に発展し社会に対して十分な貢献を果たしていくための長期ビジョン「TUS Vision 150」を発表し、昨年はこちらに基づいた「中期計画2021」を策定しました。構成員がゴールに向けた具体的な道筋を共有することで、これまで以上に加速して大学改革を推進します。

皆様、既にご承知のとおり、維持拡充資金（第二期）募金の募集が2010年4月から始まり、現在にいたっております。目的は、教育研究施設、設備等の拡充に加え、大学の活動全般を支援することで、教育・研究環境の更なる充実を目指すべく募金活動を展開しているところでございます。

今年度も、教職員、学生ご父母、同窓への募金案内のほかに、科学フォーラムおよび理窓会会報などにて広告を掲載し、幅広く周知を図ってまいります。

維持会会員の皆様には、多大なご協力をいただいているところではございますが、今後も引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



東京理科大学 維持会 会長

## 森野 義男

維持会会員の皆様、日頃より維持会の活動に多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。今回維持会レターは、平成17年の創刊以来、30号を発刊することができました。これも偏に維持会会員の皆様方のお蔭と心より感謝申し上げます。

本学の寄付の文化は、明治14年21名の創立者が理学の普及のために「東京物理学講習所」という夜学校を設立したことに始まります。この夜学校は16名の有志による維持同盟を設置基盤とした「東京物理学校」へと発展することとなります。

時代が大正に入ると維持員、教員、卒業生による財団法人へと改組し専門学校としての地位を確立しました。この間先輩方は母校に何か事ある毎に寄付金を募り、協力して支えました、これが維持会の原点であります。

昭和に入ってから、理化学研究所第3代所長の大河内正敏先生を校長に迎え、理学から応用理化学へと一層の教育の拡充を図りました。

戦後は『鉄の神様』と言われた本多光太郎先生を学長に迎え、さらなる教育研究の道を開き、社会に多くの有為な人材を輩出する理工系総合大学の道を歩み始めます。

この母校支援の文化は、東京物理学校維持会から本多光太郎学長を会長とする東京理科大学維持会へと継承され、昭和58年より現在の維持会制度が確立されました。

皆様におかれましては、この素晴らしい寄付の文化をご理解いただき、今後ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 第79回 常任維持会報告

東京理科大学維持会は、学校法人東京理科大学の維持発展に寄与することを目的とした組織です。

維持会は、東京理科大学維持会会則にもとづき、常任維持会を設置し運営しております。常任維持会の構成員は、栄誉会員及び特別会員のうちから15名以内を、理事長が理事会の議を経て委嘱することになっており、2019年6月現在14名の方が常任維持会員として委嘱されております。常任維持会は、年2回開催され、法人の募金計画及び募金活動に関する事、寄付者に関する事、寄付者に対する顕彰に関する事などを審議しております。

2019年5月17日に開催された第79回常任維持会について、主な点を報告いたします。



### 1. 維持会会員承認について

2018年10月1日から2019年3月31日の間に寄付された新規会員12名について承認した。また、追加寄付531件について確認があった。

### 2. 顕彰者について

栄誉会員Dに1名、特別会員に2名が昇格した旨の報告があった。

栄誉会員D：横山 和夫 様 東京理科大学 経営学部、専門職大学院 元教授

特別会員：匿名(2名)

法人寄付について、以下の2社に感謝状を贈呈する旨の報告があった。

株式会社フルタイムシステム 様

一般社団法人ヤマトグループ総合研究所 様

### 3. 「募金顕彰の会」の開催時期の変更について

昨年度は「募金顕彰の会」を10月に開催したが、2019年度からは、5月に開催することとなった。

#### 【常任維持会】

顧問 沓澤 虔太郎

会長 森野 義男

副会長 森戸 祐幸 横山 和夫

会員 岡本 公爾 加藤 和詳 酒井 陽太 島崎 益男 竹内 伸 長谷川 佑子

幡野 純 宮川 公治 村田 雄司 山田 俊彦 山田 義幸

(任期：2016年12月28日から2020年12月27日まで)

**【維持拡充資金(第二期) 寄付額】**

(2018年10月1日～2019年3月31日)

個	人	46,117,000円
団	体	0円
こ	う	14,982,480円
法	人	261,200,000円
合		計 322,299,480円

**【維持拡充資金(第二期) 寄付総額】**

(2018年4月1日～2019年3月31日)

個	人	87,509,000円
団	体	730,000円
こ	う	32,609,980円
法	人	446,400,000円
合		計 567,248,980円

## 都道府県別維持会会員数一覧

2019年3月31日現在

会員種別 会員格付	栄誉会員							特別会員		終身会員		普通会員						
	SA	AA	A	B	C	D	E	F	G	H	I							
北海道										1	1	4	1	13				
青森												5		3				
岩手								1			1	1		7				
秋田											1			4				
山形												1	1	1				
宮城									1	2	1	2	1	1				
福島														6				
茨城								1	3	1	5	1	17	7	44			
栃木									1	3	2	3		10				
群馬										1	1	1		15				
埼玉				1			3	3	8	4	24	2	42	11	111			
千葉				1		1		3	1	11	2	29	8	57	23	127		
東京	1		1			1	2	6	2	17	3	22	10	62	19	136	64	325
神奈川						1	4	1	1	8	2	12	8	59	22	144		
長野										1	1	4	9	1	19			
山梨												2		5				
静岡										2	3	3	3	14				
愛知	1						1		2	1	3	5	2	19				
岐阜												2	1	3				
福井								1		1	1			3				
石川									1			1		3				
富山										1	2	1		5				
新潟											1	2	2	20				
三重												2	1	7				
滋賀										2				3				
大阪										2	3	2		10				
京都										1	1		2	4				
奈良												2	1	2				
和歌山							1					1		3				
兵庫							1			1	2	2	3	6				
鳥取														2				
島根														2				
岡山												4	3	8				
広島										2	6	1		21				
山口											12			30				
香川											5	1						
徳島											1	1		3				
高知																		
愛媛							1					1	1	4				
福岡									1	1	1			9				
佐賀														1				
長崎												1		2				
熊本													1					
大分												1		5				
宮崎											1	1						
鹿児島										1	1			3				
沖縄												2		3				
国外														1				
計	1	0	1	2	0	3	16	24	60	161	402			1,031				

赤字は物故者数

## 表彰者

募金顕彰の会(2019年5月17日開催)において、栄誉会員 D に昇格した方(1名)及び法人(2社)に表彰楯を贈呈しました。



栄誉会員 D 横山 和夫 様  
東京理科大学 経営学部、専門職大学院 元教授  
本山理事長(左)より贈呈



株式会社フルタイムシステム 様  
本山理事長(左)より贈呈



一般社団法人ヤマトグループ総合研究所 様  
本山理事長(左)より贈呈



## 募金顕彰の会

2019年5月17日(金)PORTA 神楽坂にて、募金顕彰の会が開催され、本学関係者を含め20名の方が出席しました。

冒頭に栄誉会員1名、法人2社に表彰楯を贈呈しました。本山理事長、松本学長及び森野維持会会長から、母校への多大な貢献に感謝する旨の挨拶のあと、和やかな雰囲気の中、親しく懇談が行われました。



募金顕彰の会に出席された会員の方々は、次のとおりです。

### 〈栄誉会員・特別会員・終身会員〉

岡本 公爾 様	竹内 伸 様	森戸 祐幸 様	山田 義幸 様
酒井 陽太 様	長谷川 佑子 様	森野 義男 様	横山 和夫 様
島崎 益男 様	宮川 公治 様	山田 俊彦 様	

11名、ほか2名

### 〈本学関係者〉

本山 和夫 様	吉本 成香 様	和泉 巧 様	尾崎 祐美子 様
松本 洋一郎 様	浜本 隆之 様	大島 博行 様	

7名

## 寄付金の使途について

維持会員の皆様には、日頃より東京理科大学発展のためにご支援をいただき、誠に有難うございます。謹んで御礼申し上げます。

さて、維持拡充資金（第二期）へのご寄付につきましては、個人、団体分の約 1.2 億円、法人分の約 5.6 億円を本学の施設設備等の充実のために使用させていただきました。

本学の出資会社である東京理科大学インベストメントマネジメントからの寄付金（2018 年度 4 億円）も安定して入るようになりました。これにつきましては、給付型奨学金の原資として使わせていただき、残りは施設設備資金に使用させていただきました。

匿名で寄付（2 億円）をいただいた方の使途については、6 千万円ほどを野田キャンパス新 7 号館の建設費に使用させていただきました。残額は、今後、神楽坂、葛飾キャンパスの施設建築費として使用させていただきます予定です。

また、野田キャンパスに完成します新 7 号館には、寄付者銘板（2010 年 4 月 1 日以降の寄付者）を掲げ感謝の意を表すこととしております。

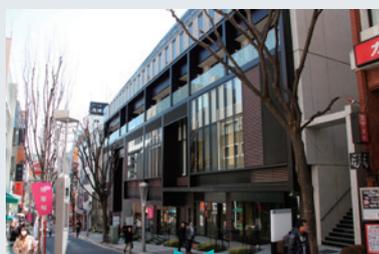
### 〔2018 年度寄付金〕

維持拡充資金（個人、団体分	約 1.2 億円）	：施設設備に使用
（法人分	約 5.6 億円）	：給付型奨学金、施設設備に使用

## 銘板設置場所

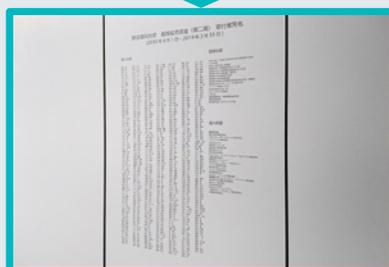
### 神楽坂キャンパス

#### PORTA神楽坂



### 野田キャンパス

#### 7号館



#### カナル会館



## 維持会が繋ぐ寄付の伝統

### 東京物理学校校舎の移転図



神楽坂キャンパス



神楽坂キャンパス (富士見校舎)



野田キャンパス



葛飾キャンパス



長万部キャンパス



近代科学資料館 (神楽坂)

## 東京理科大学 維持拡充資金（第二期）募金のお願い

～ 世界で最も魅力のある大学を目指して ～



### 《 募集要項 》

募金目標額	目標額：2億円（年間）
募金目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 奨学金支援</li> <li>● 教育研究推進支援</li> <li>● キャンパス維持拡充支援</li> <li>● 課外活動施設拡充支援</li> </ul>
税法上の扱い	税制上の優遇措置（寄付金控除）の適用が受けられます
寄付金額	1口5万円
お申込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金融機関の窓口または本学各校舎会計窓口で払込み</li> <li>● コンビニエンスストアから払込み</li> <li>● インターネットから払込み</li> </ul> <p>[問い合わせ先]          東京理科大学 募金事業事務局          〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3          TEL：03-5228-8723（ダイヤルイン）          FAX：03-3260-4363          e-mail：bokinjigy@admin.tus.ac.jp          URL：https://www.tus.ac.jp/bokin/</p>

### 奨学金支援

学業成績が特に優秀な学生または経済的に修学が困難になった学生に奨学金として給付し、将来、社会に貢献し得る人材の育成に活用させていただきます。

### 教育研究推進支援

教育・研究資金として幅広く活用させていただきます。

### キャンパス維持拡充支援

キャンパスの施設・設備等の維持拡充に活用させていただきます。

### 課外活動施設拡充支援

大学公認団体（体育局・体育会）の活動の施設・設備等の維持拡充に活用させていただきます。

